Tono Magokoro Net : Individual Volunteer News

よりそう
Side by Side

2011.10.3(月)
第９９号
編集責任：ナカムラ
Special Thanks : Steve, Ayako
(kappa) (cucumber)

先日お伝えしたネコのコロちゃん、金曜日に新しい飼い主さんの所へ行くことが決まりました。寂しいけどコロちゃんよかったね！

カッパ淵で会いましょう

ボランティアの皆様、毎日お疲れ様です。たまの休日は何をして過ごしていらっしゃいますか？もし2時間ほど空いているようでしたらよろしければ“カッパ淵”に少し足を伸ばしてみませんか。

“カッパ淵”は遠野まごころネットの拠点がある遠野総合福祉センターから自転車で 20 分ほどのところです。もし受付で運良く空いている自転車を借りることができたらチャンス（但しレンタルは90分まで）です。車だと便利ですがせっかくの休日、できれば自転車か徒歩でゆっくりのんびり行くのをおすすめします。

出発し340号線に出たら北東方向へのどかな田んぼの道をひたすらまっすぐ進みます。遠野の古道を行くため、道中も“追分の碑”“キツネの関所“といった遠野物語の一場面に出てきそうなものが次々と現われ、目を楽しませてくれます。

遠野の農家の昔の暮らしぶりを伝える国の重要文化財“伝承園”を過ぎたら右へ、ホップ畑を過ぎるとほどなく蓮峰山・常堅寺の入口が見えてきます。この寺の裏手を流れる小川の淵には昔から河童が住むといわれており、火事の際には河童が頭の皿から水を出して火を消し止めたという言い伝えもあります。境内では河童の狛犬が対になって今でも寺を守っています。

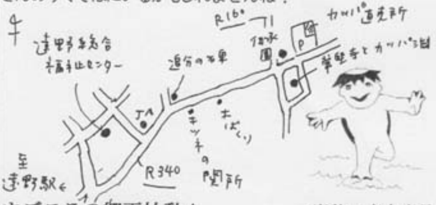
仁王像を見ながら境内を抜けて奥へ進み、小川にかかる小さな橋を渡ると、そこはもう別世界、澄んだ水がサラサラ流れる音以外は何も聞こえません。じっと水面を眺めているとどこかに河童が隠れてじっとこちらを見ているような気がしてきませんか。よく見ると先端に胡瓜のついた“名人専用”と書かれた釣竿が静かに水の上に揺れていて、これで河童をおびきよせようという狙いのようです。

水辺の小さな祠の脇にはお供え物の胡瓜を抱えた陶製の河童が二体、じっと座って遠くを見つめています。じっくりのぞきこみすぎて淵に吸い込まれてしまわないようにご注意ください。しばしの静寂を楽しんだら、帰りは伝承園の先にあるかっぱ直売所（！）で新鮮な野菜や地元のおいしいお惣菜、河童グッズなどのお土産をどうぞ。

ちなみに河童を生け捕りにして遠野テレビに連れていくと1000万もらえるんだそうです。傷つけてはいけない、つかまえたらすぐに生の胡瓜を与えなくてはならない等の注意事項がホームページに書かれていますので我こそとおもう方は出かける前に熟読ください。

そして忘れてはいけないのが河童を捕まえるのに必要な遠野市発行の「捕獲許可証（ライセンス）」です。伝承園や遠野駅観光協会で手に入ります（1箇月有効200円、写真入り1年有効800円ネットでも購入可能）。裏に書かれている、『カッパ捕獲7ヶ条』によるとどうやら遠野の河童は真っ赤な顔で大きな口、新鮮な野菜で捕まえることができ、しかしカッパ淵以外では捕まえてはいけない等となっています。しかしこれまで一度も捕まったことがないところを見ると、もしかすると本当の河童はみなさんのイメージとちょっと違う姿形をしてみなさんのすぐそばにいるかもしれませんね！

「遊びにきてね」



まごころの郷再始動！

寄稿：宮本班長

10 月 13 日より第二まごころの郷作り・第二弾を始めます。場所は大槌町蕨打直（わらびうちな）、大槌街道（県道２６号）沿いです。近所の仮設住宅に住む方々、地元の方々の憩い場所を共に作っていきたいと考えています。

一度草刈りをしたのですが、今は所どころススキが生え、草が茂ってしまいました。とりあえず 15m×15mのモデル区画を再度整備しようと計画しています。

地元の方もススキの株や、石をのけてくれたらトラクターを入れてもいいよと申し出てくれています。10 月 3 日が作業一日目、素人の作業でどうなるか不安ですが 6 人のメンバーで取り掛かります。乞うご期待。

明日から宮本班長の“まごころの郷紹介レポート”を掲載します。熱く本音で語られる宮本日記、どうぞお楽しみに！

10/4(火)の天気 晴れ
気温6-17℃
降水確率10%
グググッと毎日寒くなっています。防寒対策お忘れなく!!

ミーティングの時間が変わりました。PM5:00～@体育館です。

10/3(月) 宿泊人数 78人　活動人数140人